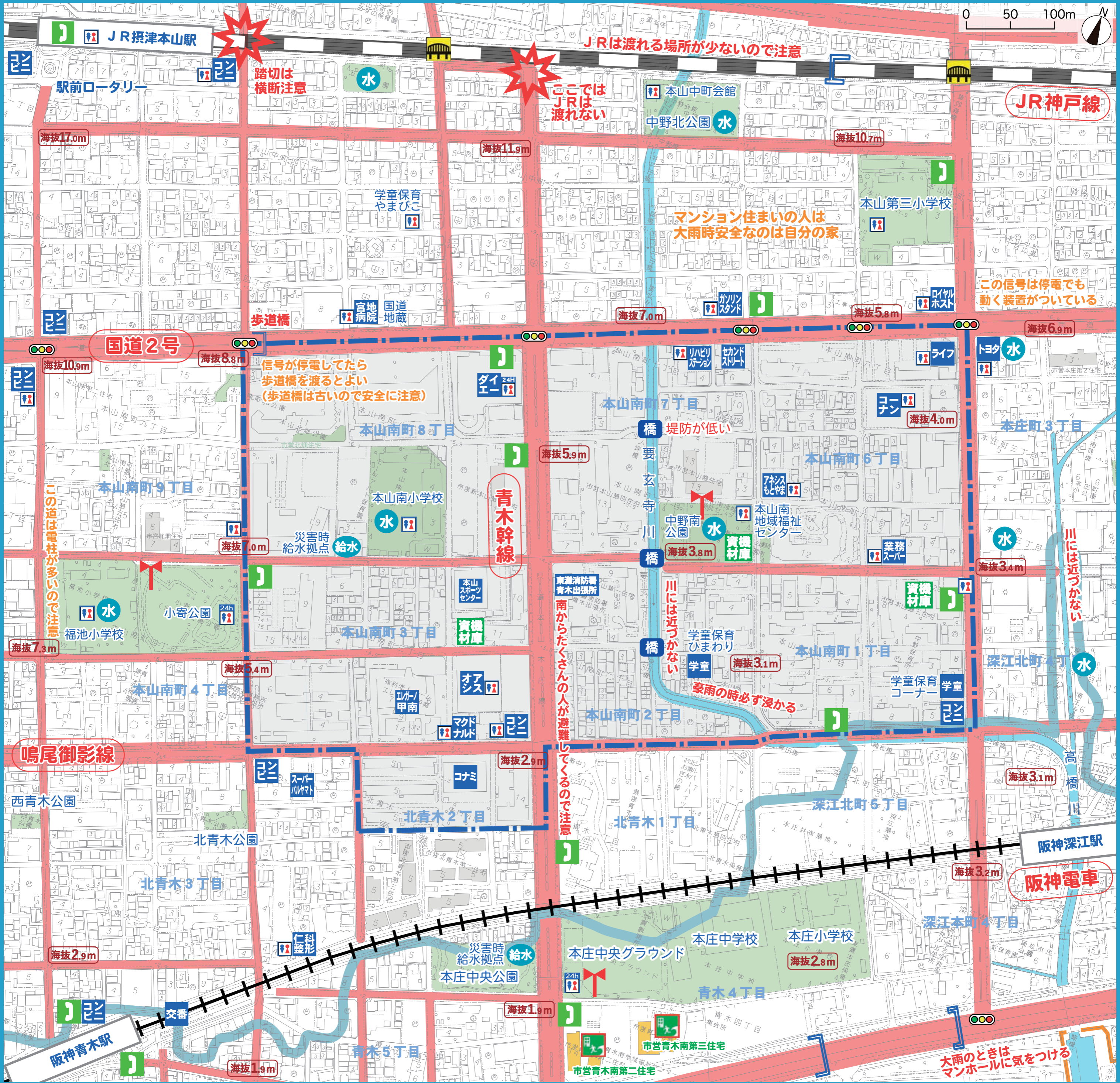


地震が起きたら津波に注意 警報が出たら安全確保!



- 津波浸水想定ライン (防潮堤・防潮水門が機能しなかった場合)
- 比較的に広い道路
- 公園・学校等
- 防潮堤
- 本山南小学校区界
- 標高 3.4m
- 津波緊急待避所
- 主な店舗等
- 防災資機材庫
- 国道43号線や線路 (阪神・JR) を渡れる場所
- 災害時にもしかすると危険な場所
- 避難注意箇所 (高架下)
- 拡声子局
- トイレのある場所
- 水道のある場所
- 公衆電話のある場所
- 河川を渡れる橋

津波緊急待避所について
津波到達時間 (地震後約100分) までに、阪神電車よりも北の安全な地区に行けないとき、津波の危険性がなくなるまでの間、一時的に待避するための建物です。3階以上の建物の共有部分 (廊下・階段等) で、津波が発生したときまたは、発生するおそれがある場合にのみ、地域住民等が待避することについて、建物の所有者または管理者の了解を得ています。津波緊急待避所は、あなたの安全をどんな場合にでも保証するものではありません。地震被害や二次被害などの状況を判断し、より安全なところに避難してください。

